

途上国の商品も販売

栄 環境デー、155団体出展



フェアトレードの商品を販売する高校生ら＝栄の名古屋テレビ塔で

環境をテーマにした「五十五団体が出展し各種イベントを集めた」環境デーなごや2016」が十七日、栄を適正な価格で取引する「フェアトレード」を紹介する一角も。フェアトレードで仕入れた

生地を使って高校生が手掛けた服のファッションショーがあった。

中日新聞販売店などでつくる名古屋リサイクル推進協議会は、サイを模したPRキャラクター「リサイくん」のイラストが印刷されたエコバッグ六百袋を配布した。

協議会の飯田幸平議長(五巴)＝中村区鳥居西通二＝は「新聞など古紙は資源になる。ごみとして捨てず、常に資源回収などでリサイクルすることを考えてもらえたら」と話した。

(中野祐紀)